# 研究に広範で新たな材料を提供する画期的新発見! 日本・アジア近現代史、 鉄道、 産業、 写真、 報道、 プロパガンダ史

# 本書の特色

- || 約九○○点にのぼるその精華を初紹介。|| ●戦前の中国大陸に設立された「満鉄」と並ぶ国策鉄道会社「華北交通」撮影の知られざる膨大な写真群から|
- 俗、鉄道や産業の克明な記録がここに初めて明らかとなる。戦後、京都大学人文科学研究所に原型のまま移動・保存されていたため、極めて状態の良い当時の中国の風
- 料を読み解いた《論考編》の二分冊で構成。
  代表的で貴重な写真を撮影当時の分類に基づき台紙も含め集成した《写真編》、 第一線の研究者によって資
- )《写真編》には検閲済のものを別途区分けして掲載。 加えて詳細デ ータを記載したリストも完備した。
- 『北支』『華北』の全表紙・総目録を収録(表紙はカラー版)。《論考編》には写真が主に掲載されていた戦前の雑誌『北支画刊.
- マンであった加藤新吉の随筆など、関連資料をも集成した。さらに「華北交通写真」とそれら雑誌や京大人文研をつなぐキ **)写真をふんだんに使用した広報冊子『華北交通』を復刻して収録**



ISBN978-4-336-06088-4 本体二六、〇〇〇円+税(分売不可

【造本・体裁】 二〇一六年十一月刊行予定 判・上製クロス装・セット函入

《写真編》= 約四○○頁・《論考編》= 約三三○頁

帖合·書店印

# 蔵

[編] 真心俊彦 (京都大学地域研究統合情報センター教授) **▼日山 草** (一般財団法人日本カメラ財団調査研究部長)

全二 卷 《写真編》

《論考編》

国書刊行会



## 国書刊行会 io.co.jp

〒174-0056 東京都板橋区志村1-13-15	Tel. 03-5970-7421	Fax. 03-5970-7427	URL:http://www.kokusho.co.jp	E-mail:info@kokush

	国書刊行会『華北交通写真資料集成』[全二巻]を部申し込みます。
þ	お名前
<u> </u>	ご住所
比	
	お電話
	*必要事項をご記入のうえ、書店へお渡しください。

# 刊行にあたって

ている。京都大学人文科学研究所所蔵「華北交通写真」も、さまざま な理由のために未公開であった文化資源のひとつである。 大学には、未公開あるいは公開準備中の文化資源が膨大に所蔵され

行われることとなった。 の知的インフラ整備に微力ながらも寄与したいと考え、二〇一一年よ 資源、教育、 開に向けたプロジェクトを開始した。資料のデジタル化を進め、交通、 本学術振興会による科学研究費などの補助のもと「華北交通写真」公 ように、そしてまたこの資料の公開で、歴史認識問題を解決するため り京都大学人文科学研究所や地域研究統合情報センターの協力、日 長い間眠っていたこの写真群がなんとか私たちの世代で日の目をみる 史跡、宗教、写真などの研究者による共同研究などが

撮影されたにもかかわらず、そこには戦闘や軍隊生活ではなく、主に 群であることが判明したのである。 報宣伝写真として国策との関連を明確に示している特異で貴重な写真 現地の風土、風俗などが写されていた。各研究領域の観点からも、 約三万五○○○点にのぼる写真を精査すると、日中戦争のさなかに

ほとんどは終戦によって内地に持ち帰れなくなり、また終戦時に内地に 通写真」は、例外的にいまに残されたきわめて珍しい史料なのである。 あった膨大な資料の多くは機密を葬るために焼却された。この「華北交 植民地や外地で撮影・配信されていた広報宣伝写真の

して各分野における研究活用が盛んになることを期待している。 本書刊行により、「華北交通写真」が広く認識され、貴重な史料と

白貴山志 真俊 理彦











▶《写真編》組見本(45%縮小)▼



# 【推薦のことば】

# 井波陵一(京都大学人文科学研究所長)

文科学研究所が所蔵する「華北交通写真」が、『京都大学人文科学研究所所蔵このたび貴志俊彦教授をはじめとする多くの方々のご努力により、京都大学人 華北交通写真資料集成』として国書刊行会から出版されることを、心から嬉し

動力に深く敬意を表する次第です 今回の出版に対して格別の喜びを感じ、それを実現させた関係各位の情熱と行 の事実を顧みると内心忸怩たる思いに駆られますが、一方で、そうであればこそ 「それとなく」聞かされ、話題にすることを控えてきた記憶があります)、 とめた私も、いわゆる「触らぬ神に祟りなし」の資料だと、所内の先輩諸氏から な調査研究もなされぬまま、キャビネットの奥深くしまい込まれてきました。 て公言することすらはばかられ(一九八○年代前半に人文科学研究所の助手をつ するに至った経緯にあいまいな点があることから、長年にわたり、その存在につい 「華北交通写真」は日中戦争期の資料であり、しかも人文科学研究所が所蔵

の意図を超えて、観る者に何かを語りかけてくることも珍しくありません。本緊迫した時代において、むしろその日常風景を切り取った写真は、時に撮影者 けになることを強く願っております。 書が、過去を見つめることで現在をとらえ直し、さらに未来に思いを馳せるきっか

# 森山眞弓 (一般財団法人日本カメラ財団理事長)

存されていることがわかり、当財団の研究者も加わって共同研究が進められてきす。近年になって、同社の弘報用ストックフォトが京都大学人文科学研究所に保華北交通は、日中戦争下の中国・華北地方で日本の国策に従った特殊会社で

を今に伝え、同時に、華北交通が何を伝えたかったのかをも語り 文化外交の観点から写されています。これらの写真群は遠い日の知られざる華北 沿線の資源や産業、歳時、遺跡、市場に集う人々など華北の諸相が、 写真群には、新線開発、愛路活動など同社の交通業務に関係する出来事や、 かけてきます。 日本の広報

二〇一六年一二月に当財団運営の日本カメラ博物館JC ながる考察が深まることを祈念致します。 通写真」での公開を機に、写真群の学術研究がさらに進み、 る「秘蔵写真 気鋭の研究者による研究成果発表と史料公開のために編まれた本書、そして、 伝えたかった中国・華北-京都大学人文科学研究所所蔵華北交 i フォトサロンで開催す

# 《論考編》目次

華北交通沿線地図華北交通沿線地図

発刊にあたって 石川禎浩

第一部 論考

第一章 第一章 コラム●朝日新聞大阪本社の「歴史写真アー コラム●「華北交通アーカイブ」の構築 日中戦争と華北交通の時代 華北交通写真資料と満洲・華北の写真事情 貴志 俊彦 西村 陽子 · 北本 朝展 カイブ事業」について 白山眞理 永井 靖二

第二章 華北の鉄道と資源輸送ルート 萩原充

第四章 占領地の鉱業と華北交通 富澤芳亜

第五章 コラム・「ピクチャー 宣撫官と愛路運動 ー・ポスト』に掲載された華北交通写真 太田出

杉村使乃

第七章 第六章 華北交通写真にみる日中戦争期の史跡調査 扶輪学校設置との教育活動 山本一生 向并佑介

第八章 コラム・華北交通の民俗写真 華北交通写真にみる中国ムスリム表象 松本ますみ

第九章 第一〇章 コラム●国民党のメディアと華北 『晋察冀画報』からみた中国共産党の華北イメージ 「支那」観光イメージの希求と発信 梅村卓 瀧下彩子

梅村卓

むすびにかえて -加藤新吉と京大人文研 菊地 暁

弘報グラフ雑誌『北支画刊』『北支』『華北』総目次 復刻・弘報冊子『華北交通』(昭和一五年九月発行) 随筆・加藤新吉(『北支』連載コラムより)

おわりに 貴志 俊彦·白山 眞理